

三瀬・富士・松梅に
お住まいの皆さまへ

ムラークだより (2023年10月～11月)



<NPO法人Murarkについて>

「山では誰もが楽しく生きられる」

そんな地域づくりを目指して、2016年4月に会員10名で発足し、三瀬・富士・松梅地区で活動している団体です。

「楽しい場づくり」と「人と人との間繋ぎ」をテーマに、三瀬商工会跡地などを活用した地域の拠点作りや、インターネットでの情報発信、移住希望者の相談対応などの活動を行っています。

<主な運営メンバーについて>



○堀智子（三瀬村土師小切地区）

- ・CUBEの運営、移住支援／集落支援等を担当
- ・ゴールデンレトリバーとの2人暮らし



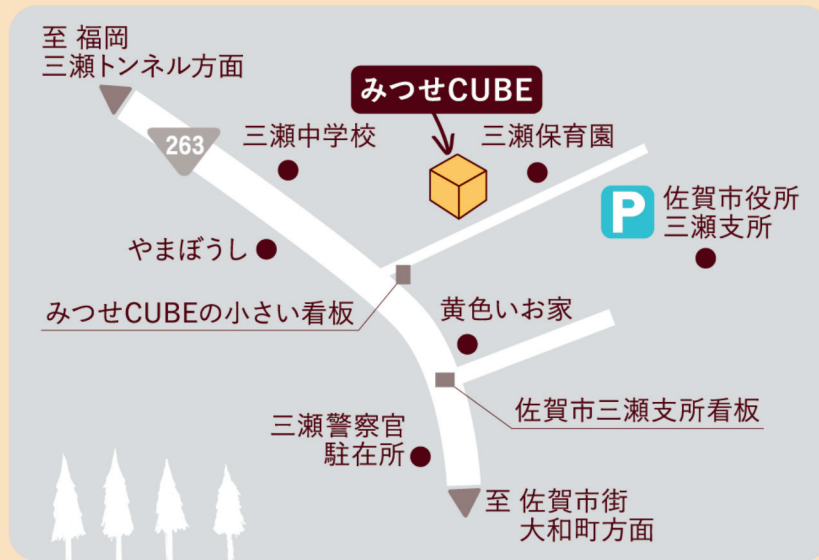
○田中一平（富士町古場地区）

- ・空き家の活用、交流イベントの企画運営等を担当
- ・妻、子供3人との5人暮らし



○門脇享平(三瀬村12区)

- ・団体運営／事務局等を担当
- ・妻と2人暮らし



目次

- ・移住体験ツアー開催のご報告
- ・秋の感謝祭、開催のお礼
- ・正会員意見交換会を実施しました！

NPO法人Murarkの活動レポート

1. 移住体験ツアー開催のご報告

<イベント名>

保育園と学校と空き家見学ツアー

<イベント概要>

10月21日(土) 9時30分～15時

地元の方の声がかっかけて実現した保育園と学校と空き家の見学ツアー。合計3組の子育て世帯が三瀬で暮らしたいと、ツアーに参加してくださいました。

晴天の中、午前中は保育園の園長先生や中学校の教頭先生が園内や校内を案内、地元のお母さんとランチ交流会をした後は、午後から貸しているよ、売っているよといただく三瀬の空き家3件をご案内しました。

こういったきっかけを通して、移住の支援を行っています。



<参加された方々のコメント>

子ども中心で考えていきたいのもありましたので、学校、保育園、また保護者の方々の話しは、とても貴重な時間となり、かなりリアルにイメージができる内容でした。

これまでは、本やテレビなどで知る移住のイメージが主でしたが、自分の足でもその地に行かねばと思います。

これから相談すること等もあるかと思しますので、よろしく願いいたします。

2. 秋の感謝祭、開催のお礼

午前中はボートハウスしのはらさんにてワカサギ釣り、午後は私たちが所有するみつせシェアハウスにて交流会を開催しました。参加いただいた総勢35名の皆様、ありがとうございました！

<イベント概要>

11月23日(木・祝) 7時～17時

<当日の様子>

自然の中で、しし汁や新米、とれたの野菜、わかさぎの天ぷらなど地元の食材に舌鼓を打ちつつ、山に暮らしている人たちと移住希望者が交流を深めてくれました。



3. 正会員意見交換会を実施しました！

<日時>

10月29日(日)11時30分～14時

@みつせCUBE



ムラークの活動方針を考える正会員意見交換会を実施しました。

日頃から活動を応援してくれる正会員の皆様に集まっていたいで、上半期の活動報告と来年度に向けたアイデア出しなどを行いました。

夜のGUZA酒場に加えて、お昼のお茶会など、地域の方々に立ち寄ってもらいやすい取り組みを新たに考えてみるのはどうか、といった意見があがりました。